

## 添付資料

### 【シンポジウム登壇者の紹介】 ※敬称略

#### 〈記念講演〉 水谷 隼



1989年6月9日生まれ、静岡県磐田市出身の元プロ卓球選手。

4大会連続オリンピック出場。

2016年リオデジャネイロオリンピックの男子シングルスでは、日本人初の銅メダルを獲得。2021年東京オリンピックの混合ダブルスでは、日本卓球界史上初の金メダルを獲得。2021年現役引退。

現在はタレント、スポーツキャスター、卓球解説、講演活動など、多方面で活動中。

#### 〈アンバサダー〉 高橋 ひかる



俳優。2001年9月22日生まれ。滋賀県出身。

2014年、「第14回全日本国民的美少女コンテスト」でグランプリを受賞。

2016年、映画「人生の約束」で俳優デビュー。

2017年、NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」でドラマ初出演。

近年の主な出演作に、「リビングの松永さん」(関西テレビ)、「顔に泥を塗る」(テレビ朝日)、映画「赤羽骨子のボディガード」など。その他にもバラエティー、モデルなど幅広く活躍。現在放送中のTBS 火曜ドラマ「まどか26歳、研修医やってます！」に出演中。

#### 〈パネルディスカッション〉



#### 山田 香織 (パネリスト)

さいたま市観光大使・盆栽清香園五代目・彩花盆栽教室主宰

盆栽家として活動する傍ら老若男女を問わず盆栽ファンの拡大を目的に、彩花盆栽教室を主宰。首都圏7カ所の生徒数は2,200名を超える。今後は海外交流を視野に入れていきたい。



#### 廣田 敢太 (パネリスト)

大宮盆栽若手の会代表・藤樹園三代目園主

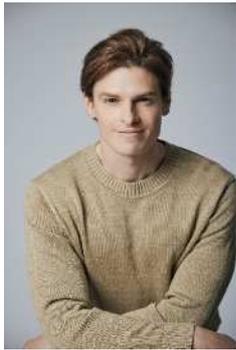
2018年、大宮盆栽村の藤樹園で働き始め、21歳のとき正式に弟子入り。藤樹園二代目園主・濱野博美氏のもとで修行に励む。昨年末の濱野博美氏逝去に伴い、藤樹園三代目園主に就任。



清水 ちえり (パネリスト)

2026年世界盆栽大会 in マレーシア・クアラルンプール 大使

現在盆栽博士ちゃんとして活動。盆栽の年齢層を広める事を目的にメディア出演や講演を行う。今後は盆栽を通じて日本と世界を繋ぐパイプ役になれるよう国際的に活動したい。



村雨 辰剛 (パネリスト)

俳優・庭師。1988年7月25日、スウェーデン生まれ。

幼い頃から諸外国に興味を持ち、16歳の時、ホームステイで日本での生活を経験。日本で暮らそうと、高校を卒業と同時に単身来日。

さらに日本古来の文化と関われる仕事をと、23歳で造園業の世界へ。26歳で日本国籍を取得し、村雨辰剛へと改名する。

現在はTVドラマやCMなど多方面で活躍しながら、庭師として日本庭園の魅力を伝える活動をはじめ、日本の伝統文化の魅力を精力的に発信している。

角 孝平 (パネリスト)

盆栽町町会会長・大宮盆栽村まちづくり協議会会長

現在、大宮盆栽村まちづくり協議会の会長として活動。盆栽村の景観維持を目的に、地域住民と共に検討している。100年後も盆栽村が素晴らしい場所であるようにしていきたい。

田口 文哉 (パネリスト)

さいたま市大宮盆栽美術館学芸員

広く盆栽に関する資料を調査研究し、盆栽文化史の構築を目的に特別展などを企画している。今後は、盆栽家の個展や現代アーティストらとの協働展示を併せて進めていきたい。

村上 和夫 (コーディネーター)

立教大学名誉教授

専門は観光学。立教大学観光学部長、日本観光研究学会会長などを経て現在は立教大学名誉教授。さいたま市文化芸術意見交換会座長を務める。